

事業の概要

公益財団法人亀岡市都市緑花協会は、亀岡市が目指す「水と緑の基本計画」の実現に向けた事業を展開するため、市内の緑地保全及び緑化推進に係る事業を行うと共に、緑化思想の普及啓発活動の発信と交流を図ることにより、都市緑化の推進と快適な生活環境づくりに寄与する事業を展開してきました。

・緑化維持管理事業「公1」につきましては、亀岡市より街路樹管理業務及び指定管理者制度における都市公園管理業務や、公共施設の緑化木管理として亀岡市庁舎をはじめ市立学校施設やJR駅周辺広場の植栽管理を受託しています。この様な、公共性の高い緑化の管理業務につきましては、社会や利用者の多様なニーズに応え、市民の皆さんの憩いの場となるよう、安心、安全、快適な緑化管理に心がけ業務の実施を行いました。

また、都市空間への修景緑化づくりとして、クニッテル市民緑花プロムナードや亀岡駅前にハンギングバスケットを配置し、その製作につきましては協働緑化活動として、花と緑の会をはじめ、ニチコン亀岡株式会社・各自治会・商店街・維持管理ボランティア等に協力していただき、花いっぱいの明るく美しい街づくりを実現することができました。

・緑化推進啓発事業「公2」につきましては、花づくりコンクールをはじめ、市花展示会・菊花展示会等を開催し、ガーデニング教室など市民参加型の都市緑化の推進に努めました。また、啓発事業として、かめおか緑花フェアを開催し、講演会や各種体験教室を実施するなど、より多くの方に花と緑を実感していただくことができました。

・都市緑花基金の造成事業「公3」につきましては、運営事業としまして小学校入学記念樹苗木配布事業を実施いたしました。

・収益事業「収益」につきましては、各所スポット緑地整備の受託、また、各自治会等の緑化推進等に関わる実作業や、緑化資材の販売（リサイクルチップ、腐葉土、改良土）等を実施し、その収益は緑化推進事業に役立てました。

他にも、ホームページによる当協会のPR活動や、市民から花や緑の相談を受け、アドバイスや提案をおこなったり、花と緑いっぱいの街となるよう業務の推進を行いながら、循環型社会に向けた緑のリサイクルへの取り組みとして、街路樹管理で発生した剪定枝のチップ化や落葉の腐葉土化など、公園や公共施設等へ活用を行うことで環境に優しい街づくりを目指してまいりました。

今後におきましても、亀岡の景観を守り、育て、地域の歴史と自然の資産を活かした街づくりの在り方について考え、人間と自然の相互関係を基調とした、「緑ゆたかな潤いと安らぎのある街づくり」を目指し取り組んでまいります。

事業の実施報告

1 街路、都市公園、公共施設の緑化木及び施設の維持管理事業（公1事業）

(1) 都市緑化に関する事務業務

各街路において年間を通じた計画に基づき、街路樹等における樹木管理・除草等を行いました。街路樹等の剪定につきましては、「第43回全国都市緑化フェア in 京都丹波」開催に向け、亀岡に来訪される方々をおもてなしする気持ちで、より美しい樹形を保つための剪定で実施しました。

また、年間を通して亀岡市内JR4駅前をはじめ、クニッテル市民緑花プロムナードや、各所スポットなどに、ボランティアの皆さんと多くの花を植え、美しい亀岡を体感していただく街づくりを目指しました。

(2) 都市公園管理業務

各都市公園42箇所の指定管理者として、樹木・植栽等の管理及び、トイレ（清掃含む）他施設の管理運営を行い、地域イベント等のニーズに合わせた管理運営を心がけ実施しました。

(3) 亀岡市庁舎植栽管理業務

年間の緑化木の植栽管理から、各行事・イベント等に合わせた植栽管理に努めました。

(4) 亀岡市立学校施設緑化整備業務

旧学校施設（畑野小学校）1校、小学校（城西、東別院、西別院、つつじヶ丘小学校）4校の樹木の剪定をはじめ、各中学・小学校の害虫防除等を行い、適切な学校緑化環境整備及び安全に努めました。

(5) 亀岡国際広場球技場野鳥の森等管理業務

野鳥の森の森林を含む緑化地帯等における樹木・植栽管理の実施を行いました。

(6) ガレリアかめおか緑花木管理業務

道の駅や生涯学習として機能している施設であることから、約400本のバラ園をはじめ、季節に合わせた植栽や樹木の管理に努め、気持ちよく利用できる施設となるよう管理の充実を図りました。

(7) 一般国道372号・国道423号街路樹等維持管理業務

亀岡市の観光拠点である湯の花温泉へ連絡する国道の景観維持を目的として街路樹等の維持管理に努めました。

2 都市緑化・緑地保全を推進するための緑化普及啓発事業（公2事業）

(1) 市制 70 周年記念市花展示会開催事業

市花（ツツジ）について栽培講習会を実施し、春には展示会を開催しました。

栽培技術の向上や市花の愛好・普及に努めるとともに、当年度は、市花愛好会創立 60 周年の節目でもあることから、2025 かめおか緑花フェアでツツジの苗木 100 本の配布を行い育成することによっての市花の普及・啓発を図りました。

(2) 市制 70 周年記念菊花展示会開催事業

菊花をテーマに展示会を開催し、栽培技術の向上と育成することによっての国花の愛好・普及、を図りました。また、第 43 回全国都市緑化フェア in 京都丹波の機運を高めるためドーム菊 300 鉢を協会で育成し、会場並びに市内主要公共施設に設置しました。また、10 月開催の市制 70 周年記念式典を菊 200 鉢で飾りました。

(3) ガーデニング教室開催業務

自治会を含む 5 団体からの依頼と、市民参加募集型の教室を当協会でも 6 回開催し、寄せ植え・ハンギング等の教室で技術指導サポートを行いました。花を通じて地域コミュニティの形成を図り、都市緑化の推進と普及啓発に繋がっていくことができました。

(4) 市制 70 周年記念 2025 かめおか緑花フェア開催事業

4 月 20 日、ガレリアかめおかにて開催し、市民の環境意識の向上、都市緑化の普及啓発を目的とし実施しました。

(5) スポットガーデンいんどり事業

第 43 回全国都市緑化フェア in 京都丹波の開催に向け、市内スポットガーデン及びウエルカムガーデンに「いんどりの花の輪」と「フェアの開催予告看板」を設置し、フェア開催への機運醸成を図りました。

(6) 花づくりコンクール開催事業（保育所（園）・認定こども園・幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校）

亀岡市内、35 件に参加いただき、所（園）・校内を花や緑でいっぱいにする事で、子どもたちの花や緑に対する関心を高めることが出来ました。本年度は亀岡市長賞に東別院小学校を選定しました。

(7) ホームページによる緑化情報等の提供業務

当協会ホームページによる各種事業及び各種行事を随時発信し、事業については管理施設の季節に応じた情報提供等を、行事については開催、参加募集等の情報提供を行いました。今年度のアクセス件数は 4,100 件でした。

(8) 緑の募金活動

各自治会等、市民の皆様に広く呼びかけ募金活動を行いました。なお、募金による交付金は、「花づくりコンクール」の開催や、市内全戸への正月用「門松カード」の配布、また、自治会への苗木や木製プランターの配布に役立てました。

3 都市緑花基金の造成事業（公 3 事業）

(1) 小学校入学記念樹苗木配布事業

当協会実施事業として、小学一年生への入学記念樹の配布を行いました。今年度は、ツツジの苗木 520 本の配布を行いました。

4 外部施設・機関からの緑化に関する受託事業、緑化資材販売事業、飲料品販売事業及び事務所賃貸事業（収 1 事業）

(1) 受託事業

1) その他受託業務

29 件の緑化推進に係る実作業等（開墾や緑化木植栽、緑化資材の納入、害虫薬剤散布）を実施しました。

(2) 緑化資材の販売事業

リサイクルチップ・腐葉土の販売、当協会ブレンド土等の販売を行い、その収益は緑化推進事業に役立てました。

(3) 飲料自動販売機販売事業

都市公園と当協会事務所前に販売機を計 8 台設置し、その収益は緑化推進事業に役立てました。

(4) 事務所賃貸事業

当協会 2 階会議室の一部を賃貸し、その収益は緑化推進事業や事務所管理経費に役立てました。